学校番号	３２７

令和８年度　国語科（国際文化科）

教科	国語	科目	古典探究	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「精選　古典探究」（大修館）						
副教材等	「力をつける古文　ステップ２」（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・２年生では１年生で学んだ基本的な国語の力を活用することを心がけましょう。
・読みを中心とした発表など、アクティブな活動を取り入れた授業も行います。
・有名な古文と漢文の作品に親しむとともに、心情等を理解するために語彙力や文法の知識を身に付けましょう。特に、読解に必要な文法事項については本文中にて確認していきます。
・文法に注意し、古典の世界観を楽しみましょう。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次の通り育成することを目指す。

【知識及び技能】

我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

古典を通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】

生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の作品に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 ・古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。	・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ・「読むこと」において、関心を持った事柄に関連する様々な古典の作品や文章などをもとに、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。	・各教材について調べてことや知っていることを話し合おうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	歌物語の特徴、登場人物の行動か心情から当時の人の生き方や考え方を理解する。 ［教材］ 大和物語「をばすて山」	a：地名語源説など説話的な性格を持つことを的確に理解している。 b[読]：「をば」を棄てるに至る経緯と男の心情変化について、的確に説明している。 c：他の棄老説話について調べ、本話との違いをまとめようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	観察 ノート ワークシート
	音便の多用、漢詩文の引用など、軍記物語のすぐれた情景描写の表現を味わう。 ［教材］ 平家物語「忠度の都落ち」	a：歴史的事実を的確に理解し、各々の言動から登場人物の人物像を読み取り、その違いを説明している。 b[読]：忠度が俊成のもとを訪れた際の、緊迫感あふれる描写を味わい、表現の特徴についてまとめている。 c：文体や音便といった語り物の特徴を踏まえ、登場人物の心情を考えながら朗読しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	観察 ノート ワークシート
	漢文訓読に習熟する。故事成語の意味の成り立ちを理解し、叙述の面白さを味読する。 ［教材］ 故事「画竜点睛」	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などを適切に用いている。 b[読]：登場人物の関係や時代背景、話の展開を正確に理解し、説明している。 c：教材以外の故事成語についても積極的に調べようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	観察 ノート ワークシート
	登場人物の人間関係を正確につかみ、物語中の人物描写を味わい、それぞれの心理の動きをたどる。 ［教材］ 源氏物語「光源氏誕生」	a：『源氏物語』の主要な登場人物を調べ、人間関係を的確に理解している。 和歌の比喩表現を理解し、和歌に込められた尼君と女房の心情について読み取っている。 b[読]：桐壺の更衣に対する帝の寵愛と、周囲の反応を的確に読み取り、両者の隔たりの理由を説明している。 光源氏の若紫に対する心情やその理由を、光源氏自身の経緯を交えて説明している。 c：当時の婚姻制度や身分社会を踏まえ、光源氏が置かれた境遇について説明しようとしている。 垣間見の場面では光源氏が主な視点人物であることを、光源氏の動作などから的確に読み取ろうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	観察 ノート ワークシート
2学期	物語作品などへの憧れと夢を抱く作者の心情を理解する。 ［教材］ 更級日記「東路の道の果て」	a：文中の敬語を抜き出し、その用法について的確に説明している。 b[読]：冒頭から門出に至るまでの作者の心情を整理し、その変化を説明している。 c：『更級日記』や作者について関心をもち女流文学への理解を深めようとしている。現代の日記と古典における日記文学の違いについて的確に理解しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	観察 ノート ワークシート

	近体詩の形式や表現について理解を深める。 ［教材］ 漢詩「鹿柴」 「山中対酌」	a:五言絶句、七言絶句の形式や修辞法などを正確に理解し、説明している。 b[読]:形式の特徴を踏まえ、構成や展開を捉えた上で描かれた自然の情景について読み取り、的確に説明している。 c:近体詩について興味をもち、日本文化に与えた影響について考えようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	観察 ノート ワークシート
	『大鏡』の構成と内容、歴史物語としての特色を理解する。 ［教材］ 大鏡「花山院の出家」	a:文章の種類とその特徴について理解を深めている。本文で用いられている助動詞や敬語について説明している。 b[読]:登場人物の関係性や境遇を正しく理解している。 c:本文中の言動から道長の性格を分析し捉えようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	観察 ノート ワークシート
3学期	様々な人物像をとおして、人間の生き方についての考えを深める。 ［教材］ 史記「鴻門之会」	a:長い文章を読み、文章の構成や展開の仕方について、正確に理解している。 b[読]:描写された人物の位置関係や主張などを正確に理解し説明している。 c:『史記』について興味をもち、時代背景や地理的関係を調べ、登場人物の行動や心情について考えようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	観察 ノート ワークシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　―　）時間

・書くこと　…　（　―　）時間

・読むこと　…　（　６６　）時間